

## 第2回 基本設計部会 (第1回基本設計案について、景観・展示系機能について)

8月4日、市役所大会議室にて、「芸術文化創造センター市民ワーキング 第2回基本設計部会」が行われました。市民ワーキングメンバー30名、市の事務局スタッフ12名、設計者である新居千秋都市建築設計から7名、その他の事務局スタッフ3名、専門委員会から勝又委員、三ツ山委員の合計54名が参加しました。

### 第2回 基本設計部会概要

- 第1回設計部会ワーキング、第1回管理運営部会ワーキングで出された意見を受けて、ブラッシュアップを行い、設計者選定プロポーザル時の設計案をベースにした「第1回基本設計案」が発表されました。また、新居千秋都市建築設計代表の新居千秋氏から、この案についての説明がありました。
- 勝又委員から「景観についての考え方、第1回設計案をうけて、これからの課題について」三ツ山委員から「ギャラリー・広場についての考え方」のミニレクチャーがありました。
- これらを受け、3班にわかれ、景観について、展示系機能についてを中心に議論を行いました。
- 最後に各班の議論内容の発表を行い、全員で議論を共有し、勝又委員、三ツ山委員、新居千秋氏からコメントをいただきました。

**新居千秋氏**  
～第1回基本設計案について～

- 広場は横浜の赤レンガ倉庫と比較すると長さが短く、イベントを行うには今の大きさを確保する必要があります。また、災害時に活用できる広場としても想定しています。
- ロビーの大きさは、劇団四季の春・秋劇場と比べ、若干広くなっています。
- トイレの数を大幅に増やしました。
- ギャラリーの形を改良しました。廊下を展示壁として使える提案をしています。
- 大ホールの面積はコンペ案から1.15倍になっています。車イス席を増設しています。また、客席1席ずつから視線のシミュレーションを行っています。
- 大・小ホールと大・小スタジオの間は、裏動線で繋がっています。

**勝又委員**  
～景観についての考え方～  
～第1回基本設計案をうけて～

- 建築には様々な法規上の制限がありますが、法規を満たすことだけを考えると面白くない建物になる場合があります。設計者の力量が問われる部分です。
- 大ホール客席からの見え方については、現段階でかなりしっかりと検討されているので、心配ないでしょう。
- それぞれの機能で優先順位を考えながら検討していくことが必要です。

**三ツ山委員**  
～ギャラリー・広場についての考え方～

- 屋外の展示は、24時間体制の警備などの問題があります。広場は展示スペースではなく、イベントスペースとして考えた方が良いでしょう。
- ギャラリーは木の床と自分たちで塗りかえが可能な壁が必須です。現在のアートシーンは非常に多様になっています。展示以外にも多様な使い方ができるように考えてみましょう。
- 使い勝手を考えて議論をおこなうと、設計に反映できるでしょう。



1班



2班



3班

**～主な発表内容～**

【景観】裁判所からの景観はどうか/お堀、センター、庭が一体となるような施設となってほしい/樹木を活かした市民が憩える場所となってほしい/ギャラリーと広場を一体利用し、広場で飲食ができる

【ギャラリー】ギャラリー備品収納場所の確保/大型作品の鑑賞スペースを確保する/10m幅では区切りがしにくい/ギャラリー壁がガラスなのは構造的に安心か

【その他】/男女トイレの比率は女子トイレを多く/雨水の有効利用/大ホールは車イス席10席確保

**～主な発表内容～**

【ギャラリー】子ども達が遊べる場所もだが、きちんと展示を考える必要がある。壁がガラスならば絵を描いても洗える/収納が少ない/ギャラリーの稼働率が100%なら、ガラスにしても外からは見えない。ガラスにする必要はないのでは/ガラスにショーウィンドウ的に見えるように/ガラスはメンテナンスが大変なのでは。

【その他】他の施設とどう共用できるか考える/コストは削減しないといけないが、良い施設となることを期待している/ストレッチャーが乗るエレベーター/LAN差込口設置

**～主な発表内容～**

【景観】国道一号線からの外観は？ブロック塀では味気ない/外に案内板を設置/外から施設がどうみえるかのシミュレーション/小田原的なシンボルとなるオブジェ(二宮金次郎など)/広場にトイレを設置する/中から外の見え方はどうか/広場の材質は？(石、芝など)

【その他】ホールロビーは大・小ホールの使用が重なり狭い/2Fデッキの使われ方、どのようなイメージか/省エネの取組み/2階の空間が良い/2階にもカフェ・ラウンジが必要/運営組織をはやく決める

**三ツ山委員からのコメント**

- ギャラリーのガラス壁は何をするかで決めた方が良いでしょう。ただし、“何にでも使える簡易的なもの”は構造的にしっかりしていないことも多いです。

**勝又委員からのコメント**

- ホワイトキューブの展示場所をしっかりと造った上で考えましょう。基本が大切です。
- 搬入は、もっと計画が進んでから詳細なシミュレーションをおこないます。

**三ツ山委員からのコメント**

- 大・中スタジオは展示系事業でどの程度使うのかを検討しましょう。
- 大スタジオを展示やワークショップで利用するならば、水場があると良いでしょう。

**勝又委員からのコメント**

- どういう使い方をするのか、施設全体で考えましょう。これから、こういった使われ方があるのか、できるのかを緻密にシミュレーションしていきます。

**三ツ山委員からのコメント**


- 広場にトイレを設置する、という案はなるほどと思いました。材質も含め、“何をするのか”“どう利用していくのか”が大きく関係してきます。

**勝又委員からのコメント**

- トイレを広場に設置するかどうかは、行政の判断となるでしょう
- 建物の見え方や見られ方は、これからシミュレーションが出てきます。

**新居千秋氏からのコメント**

- 「あの施設のギャラリーが使いやすい」など具体的に言ういただけるとイメージがわかりやすいです。ガラス壁は、展示の内容によっては、外から見えることにより大きな効果を発揮します。
- 名前がついている諸室について、使い方のイメージが固定的になっている部分があると思います。諸室を組合わせて使う場合、色々なことに使えます。今後、様々な使い方を提案していきます。
- コスト的には非常に辛い状況です。今後は、もっとコンパクトにし、不必要なものを削っていく作業が必要となります。

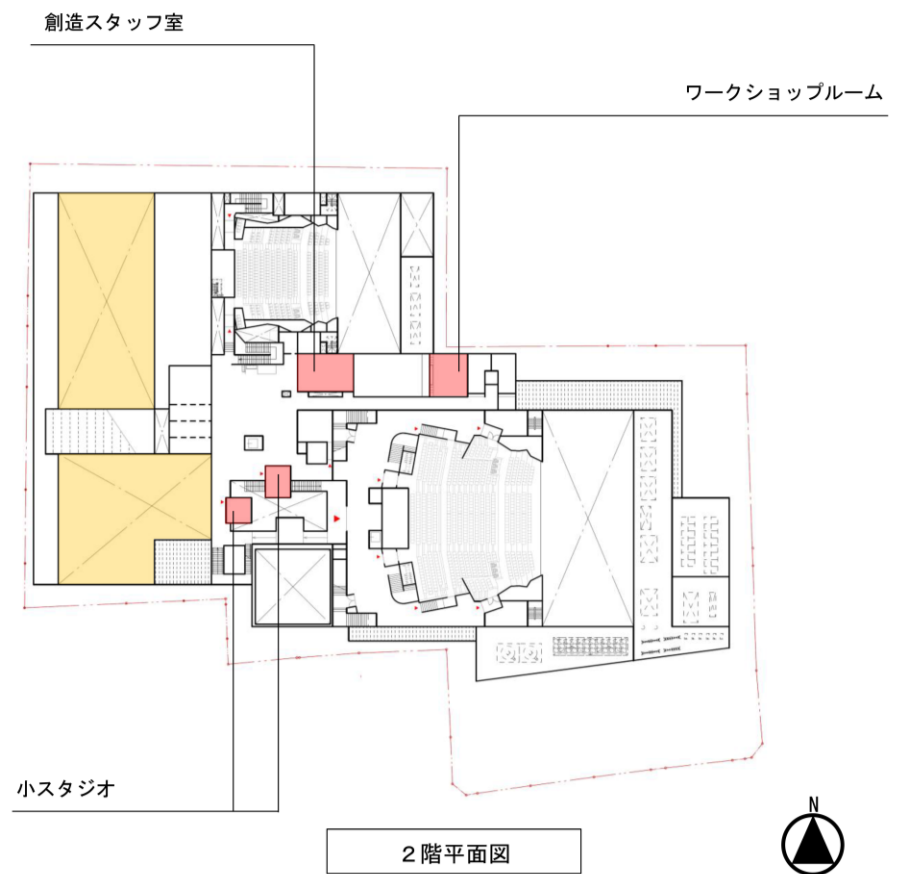
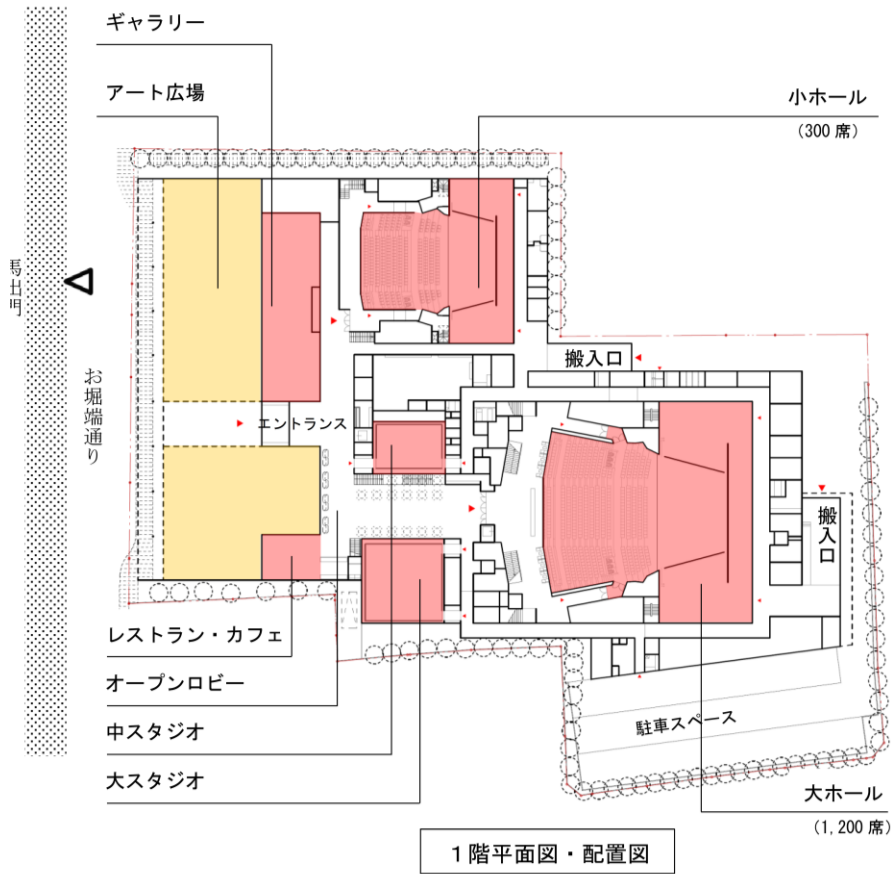


今後のワーキング予定 ～基本設計部会～

	日時	◎メインテーマ ○サブテーマ
第1回 *終了	6月30日	◎プロポ案について ○大・小ホール系
第2回 *終了	8月4日	◎第1回設計(案)について ○景観・展示系
	8月下旬	フィールドワーク
第3回	9月8日	◎第1回設計(案)について ○創造・支援系
第4回	10月13日	◎第2回設計(案)について ○交流系・管理系
第5回	(未定)	◎第4回設計案について
2月	(未定)	○基本設計(最終案)発表 ○市民説明会
3月	(未定)	○基本設計決定 ○シンポジウムの開催(予定)

# 第1回基本設計案を掲載します

※この案はこれまでの意見・要望を受けて、プロポーザル時の設計案をベースに発表されたものです。今後はさらに検討を重ね、修正を繰り返しながら基本設計としてとりまとめていきます。



## 皆さまのご意見（ワークシートのふせん内容）を全て掲載します

※ご意見は基本的にワークシートのとおり掲載していますが、適宜誤字・脱字の修正を行っています。※(※)は、当日のワーキング内容をふまえ、事務局が補足を記入しています。

### 1 班

**【景観・広場】**道路沿いの樹木保存？/雨水は貯めて有効活用、植栽や WC 洗浄水に使用し、緊急時にも利用可能とする/裁判所等が移動した後の国道一号线からの景観を考えてほしい/芸術文化創造センター、白、壁、周囲の樹木の調和

**【ギャラリー】**ギャラリー用収納スペース、収納するものに何と何があるかを洗い出してから必要なスペースを考えてほしい。/高所作業台車、作品運搬車、彫刻台、陳列ケース etc/どろんこにしても大丈夫な壁、内装(ギャラリー)/ギャラリーは、多目的利用のため、木の床でないとダメ/250号だと7.5mの引きが必要。\*天井グリッドのピッチも考えること/ギャラリーを場面に応じて広場と一体化できないか？/ギャラリーが前面にある場合、お堀側に通路スペースがあれば、すぐに展示壁にならないのではないかと(展示面としても使える)/ギャラリー前面は開放可能とし、バンド(ex ジャズ)演奏を楽しみながらビール等を飲めたら楽しい/ギャラリーの控室は100㎡は欲しい/10m幅では区切りにくい。縦に5mとなる。200号では壁間隔7.5mが欲しいので、仮に7mによると狭い。3mしかなくNO/高所作業台などを収納できるスペースを確保する/ギャラリー搬入待ちの車が待機できる場所も確保すること。2~3台分/壁からの引きが5mだと少々不足しているのではないかと/小ホール、ホワイエ、ガラス壁面、ギャラリー廊下。展示物が見える/ワークショップルームが少なくなっているが、どのくらい減っているか面積的に知りたい。これから育成が他事業が増えるのではないかと/ワークショップルーム→ギャラリーに近く(作ったものを展示)

**【大ホール】**現設計段階では音響については不明であるが、1Fと2Fで響きの落差が生じない設計をのぞむ。(現市民会館はオーケストラの場合2Fがすばらしい響きに対し、1Fは最悪です！)/オケピットの必要性は？・本格的オペラ上演での客席1200の採算は困難。・ミュージカルでのオケピットへのプロオケの費用を考えると困難である。/指揮者、ソリスト用の楽屋はクリアーしていますか？(1~2名で使う小楽屋です)/大ホールの舞台の広さが8x8間で、現在の市民会館と大差ないので大丈夫か？オーケストラは80~90人はザラ！合唱を加えると8x8間では狭いと思う。

**【スタジオ】**小スタジオも公演の場とするのかしないのか？控室等にも関係してくるのではないかと。/大スタジオは演劇公演の場としても考えられるが、基本的な公演を支える機能は整備されるのか。/大スタジオ公演機能、調整室/大スタジオをロールバック客席。小劇場の劇団公演、平台で客席組むと2~3時間かかる

**【バリアフリー】**白杖の人のための配慮を考えて下さい/小ホールの舞台の広さはこれ位でやってほしい/車イスを10台入れる様に(大ホール)/白杖の人のために5cmの段があった方がよい

**【その他】**女子トイレは11個とのこと。現市民会館は8個で常に行列が生じている。男子トイレを減らしても女子トイレはもっと増やすべき！/エレベーターに15名乗れる様に/公演等には事前打ち合わせ等が必要だが、会議室は少ないのではないかと。

### 2 班

**【景観・広場】**広場で水遊びが出来るように/エントランス横外部広場に屋根をかけて欲しい(あざみ野のように)/屋根の色は灰色がよい(かわらのイメージ)/外観についてはガラス面の多さはメンテナンスの課題となる。もっと簡素に。内部からの外部ガラス面への照明も過度の必要はない

**【ギャラリー】**展示がギャラリーである。ワークショップはスタジオということの第一の基本とする/壁打ち展示しても大丈夫ですか。→修復可能なものか。スタッフで直せるか/ギャラリーの防音(遮音)性と遮光の確保/外部広場と開放して使用できるように(ギャラリーについて)/ギャラリー、大・中スタジオに水場が欲しい/ギャラリー、作品展示中の作品への安全確保/ギャラリー以外で展示できるようにする/ギャラリー控室へ直に外部から搬入できるように/子どもワークショップに利用。床は排水性をよく。給水/ギャラリー、大スタジオ、小スタジオを使用している展示会での、大スタジオ・小ホールはどのように/ギャラリー、大・中スタジオの距離を短くすればコンパクトになるのでは(展示の場合)

**【大ホール】**大ホール8席(可動も可)、小ホール6席(可動も可)の車イス席を！/大ホールの一部の固定椅子を取り外しできれば、多数の車イスに対応できるのでは？/大ホールの席はチドリに設置されるのですね/<外装>建築家の主体性あるデザインを期待しています

/スタジオをギャラリー化するときにはどのようにできるのか/演奏直前に音出しできる楽屋が必要(ピアノ・防音)/みどりの多い景観に！レストラン/屋根が欲しい(※2階ワークショップルーム南側)/大ホール・小ホールを使用しないときのホワイエはしめられている。雨天時、大きなイベントのときロビーとレストランだけでは待っている人の対応ができないのでは

**【小ホール】**小ホールのホワイエは廊下側と一体化できる用に/物置の確保を考える

**【スタジオ】**大・中スタジオのサイズの検討をする/大スタジオロールバックはいい。使い方が制限されるので/大・中スタジオをあわせて(サイズは大+中)完全な遮音を確保した上でセパレートできるようにする。/大中スタジオを一緒にするのであれば、舞台の近くに直前に合わせることができる場所、あるいは小スタジオにピアノ置いてほしいです

**【バリアフリー】**パーカウンターを車イス対応に低く/ストレッチャー型の車イスが入るEVを計画してほしい/ストレッチャーが入るエレベーターを1つはつける

**【その他】**LAN差し込み口を多く設置してください/けやき等既存施設についても充分アピールして機能を吟味して絞り込む/トイレ、男子と女子の比率はうまくいっているか(例1:3)/トイレについて女性用の数はいくつになるのか/費用が増加しているので機能と規模の絞り込みが必要/運営において、けやきやマロニエ等のようにリンクしていくのか皆で考えねば！

### 3 班

**【景観・広場】**検察庁との境が味気ない。ブロック塀は嫌/現在銅門から見える第一興商のビルが隠れますか？/案内板設置(催物演目)が欲しい！/オブジェ(屋外)が欲しい。(シンボリックな物、二宮金次郎)/セットバック広場の外「トイレ」を一考して頂きたい/ギャラリーの広場側への行き来確保/

なるべく開放できるガラスのようなものが良い/前庭は石？芝？その他？/回りの木々はなにしますか？/多目的トイレも含めて閉館時にも使えるよう/2Fにもカフェマスト。3F、4Fにもカフェ(バー)お城の展望/(※2F)段差のある屋根の間から(内部から)外がどんなかんじで見ることができるか、パースを早くみたい。/屋内の空間利用はもっと検討要、現状思えない。/国道一号线から見た側の外観のデザインが知りたい/外観デザイン、小田原らしいデザイン

**【ギャラリー】**明かりの強さを調整できるように(ギャラリー)/UV、熱カットの照明(作品借用にはガイドラインがあるため)/作品保護のためガラスは紫外線除去を！/フロア材は？

**【大ホール】**車イス席は、左右への配慮だけではなく、後席の人への配慮も必要！以外と高さがあり！/観やすい、聴きやすいホール。ピアノの納期は難しいので予算処置は早めに。

(オルガンなど)/大ホール・小ホールでの映画の上映やスクリーンを使った舞台の想定をしたスクリーンが欲しい。ただし、奥まったやつは映画には不向き！/客席の快適性にも…具体的に現市民会館大ホールと比べてどの様になっているか、1200席にこだわると快適性に問題が生じませんか/1200MAXでOKと思います。他のイベントのコスト、興行的キャパ考えての数です/大ホール・小ホールを同時使用した時のロビーの広さは大丈夫？

**【スタジオ】**スタジオには鏡、レッスンバー、リリウム(床)使いでお願いします/舞台裏に壁に鏡つけてほしい/運営組織の形態を早く決める(組織が決める話がいつまでもある)/ロールバックはコスト面も考え必要ない/客席、舞台を必要とするイベントは、東京FMホールの様な仕様に

**【その他】**(※2F)デッキの使い方、どんなかんじになりますか？/(※2F)屋根、外壁は省エネ性の評価を期待している。/(※2F)吹抜け回りの空間がコンパクトであり、すばらしい空間だと思う/省エネ対策が見えない、光発電、雨水利用等/大ホール1F、男子トイレを半分は女子トイレにしては？